

Casting a Magic Spell



写真: Press Association/アフロ

新たな使命と幻の未発表原稿

J・K・ローリング

〔ハリー・ポッター作者〕

児童文学として空前絶後の成功を収めた『ハリー・ポッター』シリーズの著者、J・K・ローリング。彼女は、あるとき雑誌で目にした写真をきっかけに、養護施設に収容された子どもたちに目を向ける。施設の実態が想像以上に悲惨であることを知った彼女は、慈善団体「ルーモス」を立ち上げ、精力的に活動してきた。現代を代表する作家の一人となったローリング氏が、自身の新たな使命について語る。



■インタビュー／ クリスティアン・アマンプール

イラン人の父と英国人の母を持つ。生まれはロンドンだが、幼少期はテヘランで過ごした。英国でジャーナリズム養成講座を修了。渡米し、ロードアイランド大学でジャーナリズムを専攻し、首席で卒業。1983年、CNNに入社。数々の紛争地帯で現地取材を行い、ジャーナリストとして高い評価を得ている。

■ゲスト／J・K・ローリング

1965年イギリスのイェイト生まれ。ポルトガルで英語教師となり、結婚して一女をもうけるが、間もなく結婚生活は破綻。娘を連れて帰国し、生活保護を受ける貧しい生活の中、執筆活動を続けた。いくつもの出版社に断られた末に'97年6月、『ハリー・ポッターと賢者の石』を刊行。全7巻に及ぶこのシリーズは、児童文学として空前絶後の成功を収めた。



⑧ きっかけは1枚の写真

The magic of Harry Potter has transformed her into the most famous, most loved and most celebrated author of our time. But away from the limelight, J. K. Rowling has a deep but much less public passion: her charity, Lumos, dedicated to ending an often unseen and unknown tragedy of our time, which is the institutionalization of children.

Christiane Amanpour What is it that got you interested from the beginning? How did you decide that this was your mission?

J. K. Rowling Well, like a lot of people, I had no idea—I really had no idea about the scale of this problem. I was pregnant and therefore, perhaps, particularly vulnerable and emotional to anything to do with small children. And I'm flicking through the Sunday paper, and I saw a...what... Still, I see it in my memory. It was a very disturbing image of a very small boy scream-

cast a magic spell:
《タイトル》魔法をかける
transform A into B:
AをBに変える、変身させる
celebrated:
たたえられた
of our time:
現代の…
limelight:
スポットライト、世間の注目
passion:
情熱を注ぐ対象
charity:
慈善事業
Lumos:
▶p.101のコラム参照。
dedicated to:
～のための、～に特化した
institutionalization:
(孤児などの)施設への収容

get A interested (in B):
Aに(Bについて)興味を抱かせる
from the beginning:
最初から
mission:
使命

have no idea:
全くわからない、見当もつかない
scale:
規模、スケール
be pregnant:
妊娠している
be vulnerable to:
～に対して敏感である、～の影響を受けやすい
flick through:
～にざっと目を通す、～のページをばらばらとめくる
disturbing:
動揺させるような、心をかき乱すような

『ハリー・ポッター』の魔法は彼女を現代で最も有名で、最も愛され、最も称賛される作家に変貌させました。しかし、そうしたスポットライトから離れたところで、J・K・ローリングが深い情熱を傾けているものがあることはさほど知られていません。それは彼女が主宰する「ルーモス」という慈善事業で、子どもたちの養護施設への収容という、目に付きにくい知られざる現代の悲劇に終止符を打つべく取り組んでいます。

クリスティアン・アマンプール この問題に興味を持った最初のきっかけは何ですか。これが自分の使命だと、どのように決心したのですか。

J・K・ローリング その、多くの人と同じように、私には何もわかっていなかった——本当にこの問題の大きさが全くわかっていませんでした。私は妊娠していて、それで、おそらく、幼い子どもに関することなら何にでも敏感で感情的になっていたのでしょう。新聞の日曜版をめくっていて、目に入ったのです……今でも、記憶に焼きついてます。強く心をかき乱される1枚の写真